No.118 SIDE B

最新売れ行きBEST本

☆印は初登場!!

2005.8.1～8.30
TTCオ・ホワーク月間データ
(千夢千集(小社文書館の考れ夢)

		書名	著者名	本体	配本日	新月順
1	1	しあわせのねだん	角田 光代	1400円	05.5.20	4
2	2	ケアマネジャー基本問題集05(上)	介護支援研究会	1600円	05.5.20	3
3	3	ケアマネジャー基本問題集05(下)	介護支援研究会	1800円	05.5.20	6
4	4	声をなくして	永沢 光雄	1800円	05.5.20	20
	5	人生の特別な一瞬	長田 弘	1600円	05.3.25	1
☆	6	なぜ「話」は通じないのか	仲正 昌樹	1600円	05.6.16	New
7	7	鳥はみずからのカだけでは飛べない	田口 ランディ	1400円	05.4.27	2
	8	普及版 数の悪魔	エンツェンスベルガー	1600円	00.8.23	8
9	9	フライング・ブックス	山路 和広	1900円	05.5.30	102
☆	10	大脳のいのちし狩り	イーリイ	2400円	05.6.16	New
	11	自分の仕事をつくる	西村 佳哲	1900円	03.9.30	9
☆	12	小説は電車で読もう	植草 甚一	1400円	05.6.22	New
13	13	大リーグ二階席	芝山 幹郎	2300円	05.5.20	18
☆	14	J・J氏のディスコグラフィー	植草 甚一	1400円	05.6.22	New
☆	15	ファンキー・ジャズの勉強	植草 甚一	1400円	05.6.22	New
	16	ハーレムの黒人たち	植草 甚一	1400円	05.5.24	14
	17	仕事をしなければ、自分はみつからない。	三浦 展	1600円	05.2.25	5
☆	18	J.C.オガザワの下町を食べる	J.C.オガザワ	1600円	05.6.23	New
	19	スローな手づくり調味料	林 弘子	1600円	05.1.28	13
	20	リトルバーズ	綿井 健陽	1600円	05.4.27	19
☆	20	「治安国家」拒否宣言	斎藤貴男・沢田竜夫	1700円	05.6.23	New

晶文社出版 新刊!

学校案内本の新類です!!

京都で学ぶ
大学・短大・大学院案内

歴史文化都市にして全人口に占める学生の割合が最も多い学術都市、京都。本書は京都とその周辺の学校を網羅する本格派のガイドです。

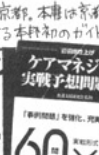
京都で学ぶ 6/30 直配本
大学・短大・大学院案内
本体1400円
4-7949-9281-5

最新版出来た!!

6/30 直配本
直前総仕上げ
本体2600円

秋の試験対策、追いこみに効きます!
この一冊!『ケアマネジャー基本問題集'05』上下巻と併せてご活用いただけます。

ケアマネジャー実戦予想問題'05
介護支援研究会 監修 本体2600円
秋の試験対策、追いこみに効きます!
この一冊!『ケアマネジャー基本問題集'05』上下巻と併せてご活用いただけます。



東京・下町の魅力を紹介する
『食べ歩き・下町の名店ガイド』

既刊も大好評発売中!!
『銀座を食べる』本体1800円
『井伏を食べる』〃 1300円
★晶文社出版のホームページ
7月1日オープンです!
http://www.Shoub.co.jp

今度は最強エリア「下町」だあ!!

J.C.オガザワの下町を食べる 6/23 直配本
本体1800円 4-7949-9629-1
山本益博氏も絶賛のシリーズ最新刊!

晶文社 これから出る 7・8月

沢野俊雄『アメリカン・ジョーク原意一』
シエ弘毅『背和田かんじ(ゴ)ゲ ちょんぼ(ゴ)恋歌自伝』
ラーキン『ミャンマー、もう国への旅』
若林祥『RAW COMMUNICATION』
小野和彦『アメリカンコミックス大陸』(08)
丹後あつこ『命の洗濯・弁護士』
福島泰一スクラップブック(06)(07)
亜方田史月『ブルース・リー』(仮)
新平三郎『40歳なんて怖くない』(仮)
山沢昭巳『ユキちゃんの驚きの旅』
ペレック『コーラン再読』
斎藤清一『「動物にやりたくないこと」をやめてみる』
マクチェン『アンモノにはなりたくない』(仮)
石川直孝『地球の時間』(仮)
パロット『コンクラーベ』
福島泰一スクラップブック(09)(10)

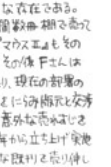
月刊 『冒険の友』

No.4.

動いたらスリルが…

フェア商品の発注を誓っていたが、他店に般ベロングセラー、新刊の平台、面積を より大胆に仕掛けられる店との印象が強かった。「をうこすねば、売場担当者が自分の**売りたいもの**を売っていましただねぇ」とFさん。大胆担当は日本橋、銀座線、青山線、エルディ、ノンスタンション、ザ・カルチャー、新刊等に分けられ、折代担当が替わる。Fさんがいらした当時、外文平台で圧倒的に売っていた本が出る。その後すぐに刊行から5～6年たっていた既刊本、アートスピーゲルマン著『**マウス**』『**マウスII**』の2冊(91年刊行)が、時間を置き、続けて1～2年に刊行された『ハイ・コミック』、たとえ、コミック編集り外国文学やナチス関連、第二次大戦モノとの関係がおもしろいです)がこの平台に配置していたのだ。いつも発注をFさんから頂っていたので仕掛けてくれた張本人はFさんだと思ってました。と言うと、「いえ、最初は売場担当の誰かがネ。外文の担さんかS さんだったかなあ…」とはいえその後、売場担当者が替わっても2点平台を維し続けてくれたのはFさんだった。最近では東京大学の学出版局発売なども積極的ラインにこの本を置かしてくだったりするのでフェアに入れてくださる書店さんも増えていらが何年も2点平台を続けるお店は貴重な存在である。何しろ他の主要大型書店が年間数冊・期間で売ていた頃、『マウス』100冊強、『マウスII』も約8冊(数)毎年売っていたのである。その後Fさんはネット書店へ出向いて本棚に戻り、現在の新聞の係長職に就く。今は日Q データとにらみ出版社と交渉し、上位ランクの本と売り伸しつつ、喜ばな売れ方を探し出す**総出力ジェクト**を毎年から立ち上げ実施中とのこと。書店現場でさまざまな戻りと売り伸した経験が活かされた形だ。

あの不格好な書籍スタイルであるFさんは電話、携帯どちらにとっても心強い存在。書店、取次、出版社…皆さうで、感謝と勝ちとうしというのが現在の所属先等職名なの である。「今なぐ、まだ**マウス**を売れますかね。」ヒトラーの映画もあるし、戦争ものの本もよく売れてますね。**そうなんです!**というわけで皆さまもぐうを忘れず、



【文責・取次 智智智 高橋ゆり子】